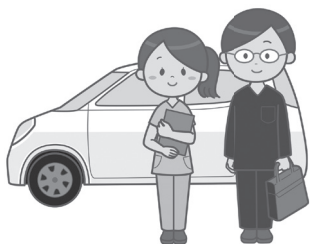


智頭病院の 訪問診療について

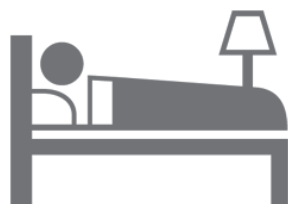
現在、本町の高齢化率は44・5%（令和4年7月1日現在）と高く、今後も増加していくものと思われる。このような状況の中、町民の皆様がいつでもどのような状態になっても、本町で安心して生きがいを感じながら自分らしい生活をしていけるよう、智頭病院では訪問診療を含めた「在宅医療（ケア）」を提供しています。

特に訪問診療に関しては、今年度から24時間365日対応可能な体制を整え、在宅療養支援病院として国からの認可を受けました。



在宅医療を利用できる方（例）

通院が困難。
例えば・・・



難病などで
療養が必要



慢性疾患などで
できる限り
家で過ごしたい



たんの吸引などが
頻繁に必要

現在、約50人が訪問診療を利用されています。通院が困難になった原因としては、癌などの悪性腫瘍・認知症・脳血管障害・神経変性疾患・慢性疾患や加齢による虚弱、傷病など様々です。患者様の意向に寄り添い、住み慣れた自宅で穏やかに最期を迎えられる人もいます。

定期的な訪問として、月に1〜2回自宅に伺います。自宅の様子をお聞きしながら、聴診や血圧測定など診察を行い、定期薬を処方します。病院への通院と同様に、ご自宅でも血液検査や胸部レントゲン検査、心電図検査などが可能です。

このように訪問診療を利用することで、自宅でも病院への通院と変わらない医療を受けることができます。また必要があればいつでも入院が可能ですので、普段の自宅療養から入院、そしてその後の自宅療養まで継ぎ目のない医療を受けることができます。

もし患者様の状態に変化があった場合は、病院まで連絡を頂くことで、我々がその都度適切な対応（緊急での訪問診療や、病院受診の提案など）を行います。

最後に

常に病院との繋がりを持つことで、安心して自宅で療養していただける場所も訪問診療の特徴です。

通院にお困りの人がいらつしやいましたら、気軽に智頭病院まで問合せください。

今後も智頭町民の「自分らしい生活」を「治し支える」ことができるよう、病院として「在宅医療（ケア）」の充実に取り組んで参りたいと思います。